

「本地丘小学校の統合に関する説明

・意見交換会」の開催結果だより

発行：令和2年6月

日時：令和2年1月26日（日）午前10時～

会場：本地丘小学校体育館

1 開催結果

令和2年1月26日（日）に本地丘小学校体育館で森孝中学校ブロックの保護者及び地域の方を対象とした「本地丘小学校の統合に関する説明・意見交換会」を行い、45人（保護者23人、地域住民22人）の方にご参加をいただきました。

市公式ウェブサイトでは、説明・意見交換会で配布した資料と開催結果のより詳細な内容をご覧いただくことができます。

<http://www.city.nagoya.jp/kurashi/category/11-10-5-5-4-5-0-0-0-0.html>

※市公式ウェブサイトでは、他の会場の実施結果についてもご覧いただけます。



2 会場での主な意見・質問

- ・通学路の安全対策はどのように考えているか。通学距離が長くなるので車での送迎ができるようにならないか。
- ・小中併設ではどのような学校生活になるのか。
- ・今後のスケジュールについて知りたい。
- ・トワイライトや学童保育はどうなるのか。
- ・本地丘小の自然林は素晴らしいので、それも踏まえて跡地活用を考えてほしい。
- ・跡地が防災訓練などで引き続き使えるのか、知りたい。

3 教育委員会の考え方

- ・統合により通学距離が長くなり、通学路もこれまでとは異なることとなりますので、子どもたちへの負担に配慮することや、安全面での対策を講じることは大変重要であると考えています。通学路上の交通安全の確保については、学校での安全指導はもとより、警察・土木事務所など関係行政機関との連携や、家庭（保護者）・地域のご協力もいただきながら取り組みたいと考えています。

- ・3つの小学校と森孝中の併設による小・中学校において、どのような学校運営を行っていくのかについては、3つの小学校・森孝中や保護者の皆さまとともにステップ5において具体的に検討していきますが、小中併設のよさが発揮されるような学校づくりをしていきたいと考えています。
- ・スケジュールは、小中併設の整備手法等の内容が決まった段階（ステップ3）でお示ししたいと考えています。笹島小中学校は、中学校の場所で小学校2校の統合校と中学校を併設整備していますが、開校までに6年ほどかかっています。
- ・トワイライトは小学校内を実施場所としていますので、現在3つの小学校それぞれで実施されているトワイライトは、統合校で実施されることになります。
- ・統合により使用しなくなる校地や校舎は、防災拠点等、地域の防災機能に配慮しながら、余剰となる資産の有効活用を全市的な視点で検討します。

4 アンケートの主な意見・質問

- ・子どもに統合の話をしたところ、もっと早く（在校している間に）統合して欲しかったと言っていた。
- ・大事な未来の子どもたちを守ることに、もっと大人がどのようにしたらよいかも考えるべきだと思う。
- ・人間関係（いじめ等）も含め、多様なことが低年齢化されてきている時代にあって、上の学年とどのように関わっていくのか。
- ・小規模から適正規模になるメリット・集団生活の良さは分かった。
- ・本地丘小の優れたところを伸ばすために、統合すべきではない。
- ・小中併設の不安として、いじめ等が進むのではないかな。

◆お問い合わせ先（事務局）

皆さまからのご意見やご質問を受け付けています。いただいたご意見・ご質問と教育委員会の考え方は、市公式ウェブサイトでも皆さまにお知らせしていきます。

名古屋市教育委員会事務局総務部教育環境計画室

Eメール：a3282@kyoiku.city.nagoya.lg.jp

FAX：052-972-4176 TEL：052-972-4092